

プログラム名	カモフラージュ	
ねらい	生き物の玩具を自然の中で探しながら、自然をじっくり見て楽しむ。	
使う感覚など	      みる きく はなす さわる かぐ つくる	
場所	園庭、身近な自然（樹木、草花、落ち葉のある場所など）	
準備物	実物大の生き物（昆虫や爬虫類など）の玩具、ひも	
子どもの活動		ポイント
○活動のルールや注意点を聞く。 ○生き物の玩具を自然の中で探し出す。 ・「トンボは葉っぱの色と同じでむずかしい」 ・「ヘビがいてびっくりした」 ・「チョウはどうして目立つ色なの」 ○振り返り ・「バッタが緑色なのはね・・・」 ・「うさぎの毛の色は、夏も冬も同じかな」		・事前に、生き物の玩具を自然の中に隠しておく。 「ひもで区切ったエリアに、生き物が隠れているよ」 「見つけたものにさわらない」 「合図を聞いたら最初の場所にもどる」など   ・見つけたものに共感したりしながら、いっしょに楽しむ。 ・まだ見つけられていない玩具の数や名前を伝えて、探すきっかけになるようにする。 ・見つけたものを確認しながら生き物の特徴を伝え合う。 ・昆虫が擬態する理由や、季節によって毛が生え変わる理由などを子どもに問いかける。
安全対策	・保育者同士が連携を取りながら、子どもたち全員を視野に入れておく。 ・歩く範囲に危険な場所や動植物がないか、確認しておく。	
つながる 絵本・歌	 『クイズむしのかくれんぼ』 チャイルド社 2008  『もりのかくれんぼう』 偕成社 1978  『自然のかくし絵』 偕成社 1983 ♪むしのこえ ♪とんぼのめがね ♪ちょうちょう	
広がる 遊び	・むしさがし ・かくれんぼ ・なりきって遊ぶ	